

2026 年度入学者の選抜に関する こと

I. 学力検査等の内容

原則として、経営学部・看護学部・短期大学部保育科の学力検査等の内容は共通内容にて実施しています。ただし、一部該当学部指定の入試があります。（下記参照）。

総合型選抜

・リーダー人財

自己カタログ【50 点】・グループディスカッション【100 点】・面接【100 点】・書類審査(調査書)【50 点】

※一つのテーマ「リーダー像」に関して、パネラーの先導の下で、在籍学生をリーダーとし、受験生同士のディスカッション。

・地域貢献人財

プレゼンテーション【100 点】・提案書類【150 点】・書類審査（志望理由書・調査書）【50 点】

※地域を活性化する提案書をもとに、その内容を模造紙にて発表。

・ドリームサポート

一次審査：面談(エントリーシートに沿って将来の夢など)【150 点】

二次審査：テーマレポート（初以来の夢について）【100 点】・書類審査（調査書）【50 点】

・高大接続

面接【150 点】・書類審査（志望理由書・調査書）【150 点】

・アスリート支援

面接【150 点】・書類審査（志望理由書・調査書）【150 点】

・小論文

小論文【200 点】・面接【50 点】・書類審査（志望理由書・調査書）【50 点】

学校推薦型選抜

・指定校

面接【150 点】・書類審査（志望理由書・調査書）【150 点】

・一般

面接【150 点】・書類審査（志望理由書・調査書）【150 点】

一般選抜

・前期

・2 科目受験型

国語・数学・生物・英語から 2 科目選択【200 点】・書類審査（調査書）【100 点】

・国語面接型

国語【200 点】・面接【50 点】・書類審査（志望理由書・調査書）【50 点】

・1 科目利用面接型

2 科目受験型で受験した科目のうち高得点であった 1 科目【200 点】・面接【50 点】・
書類審査（志望理由書・調査書）【50 点】

・中期

・2 科目受験型 志願者なし（未実施）

国語・数学・生物・英語から 2 科目選択【200 点】・書類審査（調査書）【100 点】

・後期

・国語面接型

国語【200 点】・面接【50 点】・書類審査（志望理由書・調査書）【50 点】

・小論文面接型 志願者なし（未実施）

小論文【200 点】・面接【50 点】・書類審査（志望理由書・調査書）【50 点】

・共通テストプラス型 ※経営学部、看護学部のみ。

大学入学共通テスト結果 2 科目を利用：国語（必須）【100 点】・地理歴史・公民・数学・理科・外国語のうち高得点の 1 科目【100 点】・面接【50 点】・書類審査（志望理由書・調査書）【50 点】

共通テスト利用選抜 ※看護学部のみ

大学入学共通テスト結果 3 科目利用：（必須）国語・英語・（選択）数学Ⅰ・数学Ⅱ・生物・理科基礎のうち高得点の 1 科目【250 点】・調査書【50 点】

3 年次編入学選抜 ※経営学部のみ

小論文【100 点】・面接【100 点】・書類審査（志望理由書・成績証明書等）【100 点】

社会人選抜

小論文【100 点】・面接【100 点】・書類審査（志望理由書・成績証明書等）【100 点】

委託訓練生 ※保育科のみ

小論文【100 点】・面接【100 点】・書類審査（志望理由書・成績証明書等）【100 点】

Ⅱ. 合否判定の方法及び基準

合否判定の方法及び基準は、各評価の対象となるものをすべて点数化し、その基準は「学力の 3 要素」に基づくルーブリックに従い点数化しています。

Ⅲ. 合理的配慮の提供に関する対応方法（相談窓口、事前相談や配慮の申請の方法及び受験上の配慮の一般的な例等）

心身に障害のある入学志願者で、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち事前に入試広報部までお申し出ください。

相談窓口：入試広報部 TEL：0572-68-4555

受験上の配慮の例：試験室を校舎入り口近くの一階教室にする。

試験問題用紙等の文字の拡大措置。

保護者のために試験室すぐ隣に控え室を用意。など

2026 年度学生募集要項「選抜試験に関する Q&A」に掲載